2. 製品紹介

1) NEOPOP BAND V.1.5

LED LIGHTING

いつでもどこでも明るく光るLEDが
名前、電話番号などを表示。
散歩時のペットの安全対策に！

NEOPOP APP

スマホで簡単入力！(iOS 、Android)
主人の名前、ペットの名前、電話番号
好きなメッセージまで手軽に入力。

App Store からダウンロード

Google Play

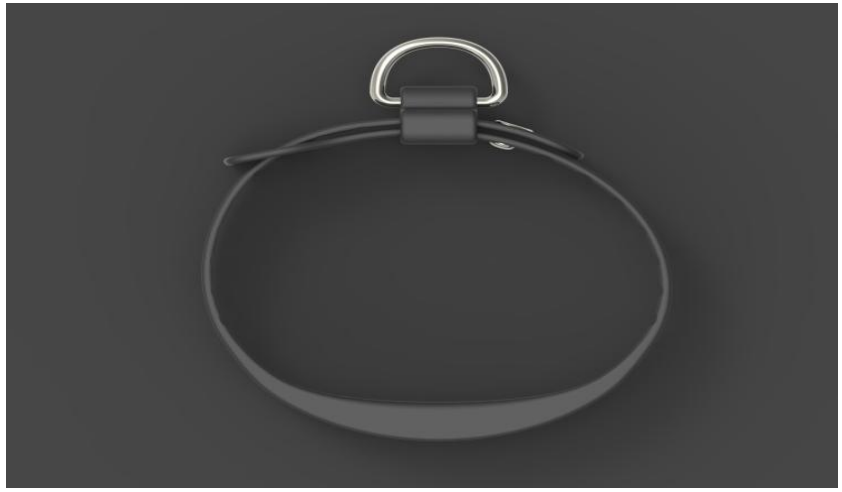
Everything is OK!

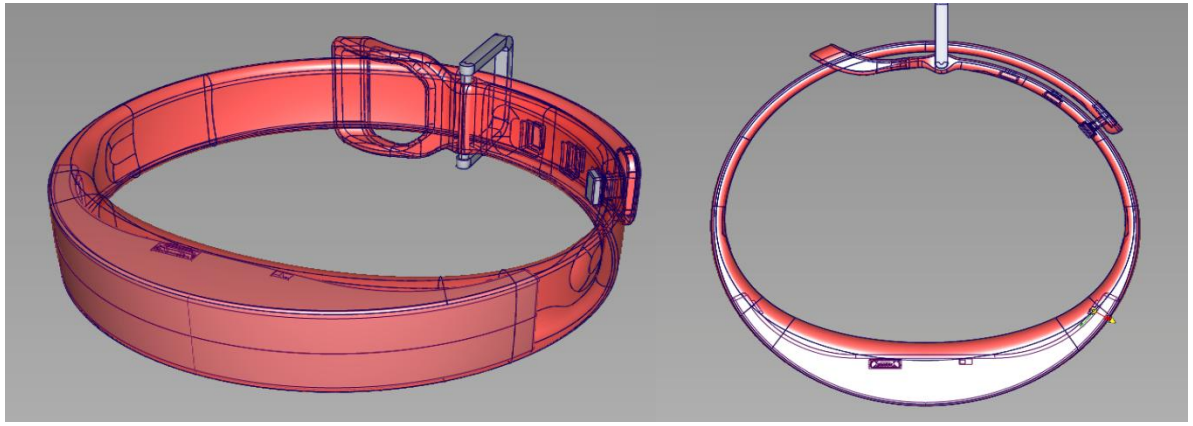
発熱の心配ないLED。
皮膚刺激がないシリコン素材。
軽量かつ耐久性にも優れています！

EASY to USE

簡単充電！
別途の充電器購入が要らなく既存の
携帯充電器(5Pin)で簡単に充電。

2) Band V2.0 (2017. 4月)

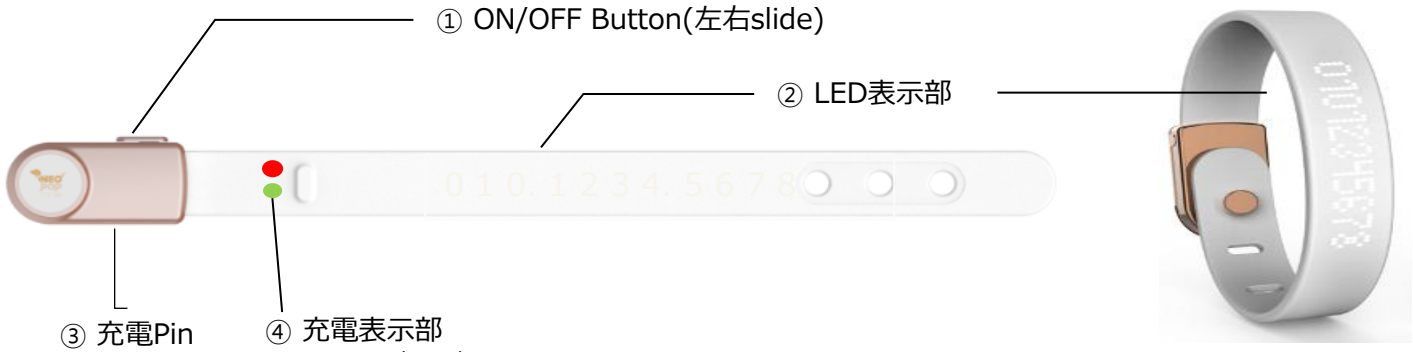


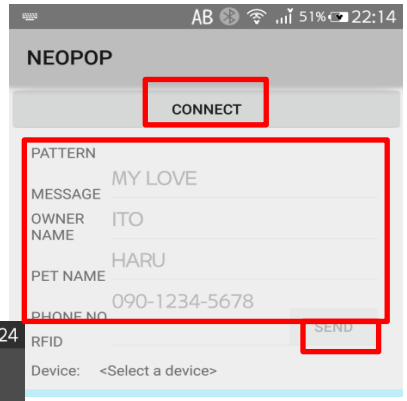


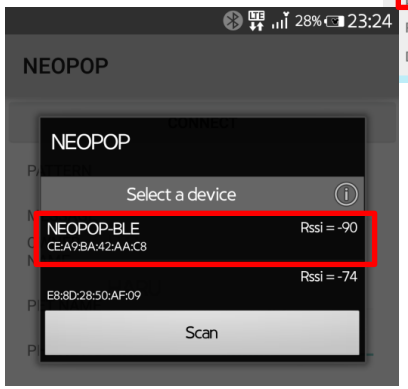
特徴

- Beacon：離れアラム(10M以上離れると携帯ALAM),周りの情報提供(動物病院、ペットショップ、ペット美容室など)
- リード掛け：リードを掛けること可能。
- バッテリーの残量表示

3.使用方法及び機能







App Store からダウンロード　Google Play

1.APP Store, Google playで 'neopop' を検索してAppをdownload。
2.NEOPOPの電源を入れる。
3.Appを実行。(携帯Bluetooth ON)
4.CONNECTをTouchする。
5.NEOPOP-BLEをTouchして携帯電話と連動する。
6.Displayに表示したい文章を入力(英字・数字・-)

- PATTERN：SOUNEWAVE, HEART1,2,3中選択
- MESSAGE：好きなMessageを入力
  例) HELLO, MY LOVE, DO NOT TOUCH等...
- OWNER：主人の名前を入力
- PET NAME：ペットの名前を入力
- PHONE：電話番号を入力

7. SENDをTouchして終了。(iPhoneは右下)

4. NEOPOP 販売状況

② Pet Queen (ペットクインー) *独店販売契約ではない

場所：大阪府吹田市垂水町3-30-5 MAMビル (自社ビル)

販売期間：2016年11月末~17年月2月末 (3か月間の試し販売後、協議)

販売製品：NEOPOP BAND V1.5 (Bluetooth対応品)

内容：ペットの服をデザインから生産、販売する会社で全国2,300カ所のペットショップに販売中の会社

- アプローチ予定(下記の60~80店舗)

東日本：TOKYU HANDS、コジマ、ペットフォレスト、
ヨネヤマプランテイション(ペットエコ、ららぽーと店舗内他仙台ショッピングモール)、ワンラブ(アリオ店舗内他新潟)

西日本：ピースワン、ひごペット(コジマ子会社)、イケダペットファーム(西武百貨店系)、ビュー&リュクス
アシストファーム(高知県)、K9ZOO(大分県)、ラピーダ(山口県)

中日本：犬の家、ペットショップミクニ、マーチ(富士県)

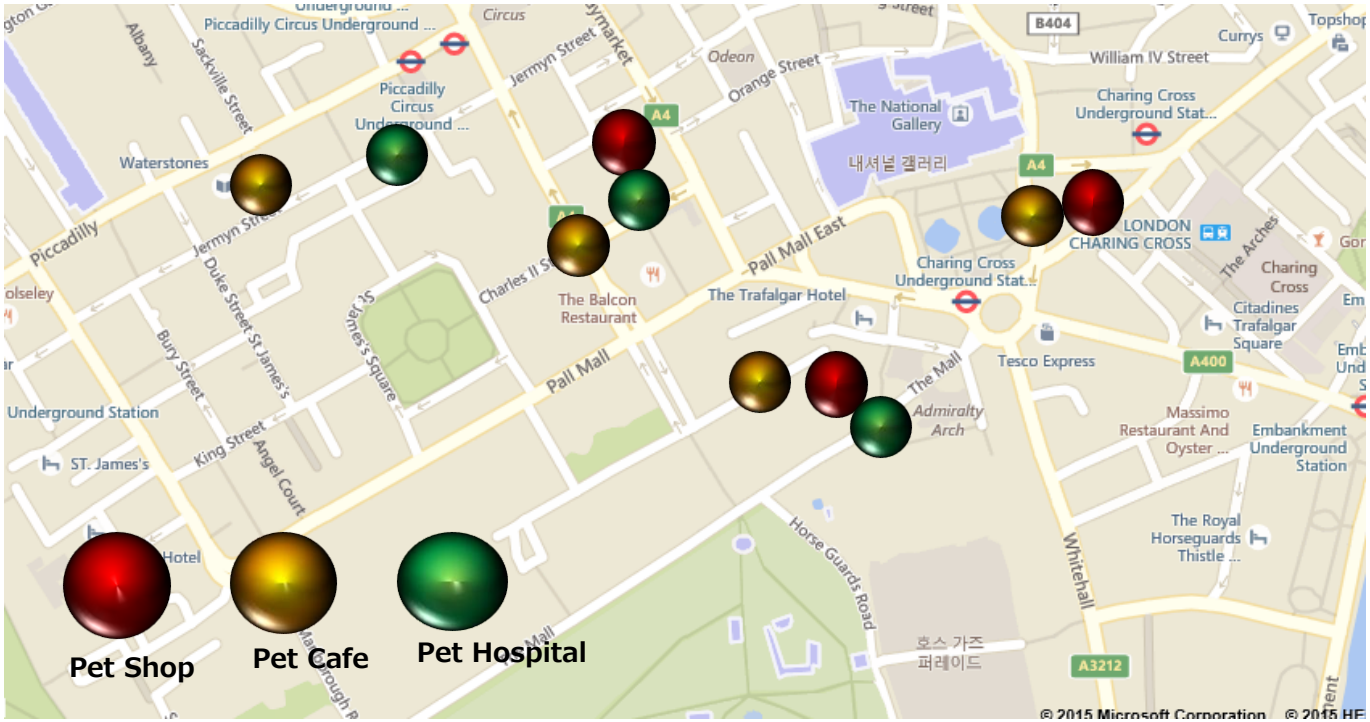
1. ペット向けSolution会社を追求

NEOPOPはペット用品だけではなく、ペット向けSolutionメーカーを追求します。(PETOPIA)

① NEOPOPに新機能を入れて周りのペットショップ、病院、美容室、ホテルなどをお勧め。

② 各ペット関連店舗とはNEOPOP会員加盟を締結して割引などのサービスを提供。

上記のように新機能とSolution提供によってNEOPOP使用者を増加させる。



5. NEOPOPの方向性

2. 人向け新しい文化

1) 応援

-. コンサート、スポーツなどの応援(代表する色のLEDで名前、応援メッセージを

2) 安全

-. 子供やお年寄り向け(公園、祭りなどで迷子防止)

-. ジョギング、サイクリングにも安全を守る眼立つアイテム

NEOPOP Led Arm Band

特徴

- LED部の拡大　：　5*16 → 16*48

- 日本語(ひらがな、カタカナ）、中国語追加

5. NEOPOPの方向性

NEOPOP APP Download

5. NEOPOPの方向性

6. 日本のペット市場

1. サマリー

-. ペット産業の市場規模は全体で約1兆4,000億円付近で推移。

-. ペットのほとんどを占める、犬と猫の飼育頭数の合計は減少傾向にあるものの、市場規模は全体として微増傾向にある。

-. 背景には、ペットの家族化に伴う、高単価商材の伸長、ペット保険等新サービスが市場に受け入れられ始めていることが挙げられる。

-. また人間と同じく、「少子高齢化」現象が起きており、新生児の数が減りつつも医療の発展に伴い、平均寿命が延びている。

-. こうした変化に着目して、各社が商品・サービス開発を進めている。

-. 市場規模に現れないものの、SNSでは動物の写真や動画が数多く取り上げられており、潜在顧客との接点を持つきっかけとしても注目されている。

2. 業界概要

ペット産業の主たるターゲットである犬・猫は全国に約2,000万頭いると言われている。この数は、15歳以下の子供よりも多く、65歳以上の高齢者よりは少ない、といった規模感で、絶対数は極めて多い。

ペット産業は大きく4つの市場に分かれる。

１）ペットフード：4,000億円超の最大セグメントであり、市場の約3割を占める

２）ペット用品：2,500億円程度で市場の15～20%程度を占める

（ペットシート、猫砂、ペット用シャンプーなどと品目は多様）

３）動物医療：2,000～2,500億円程度で市場の約15%を占める

４）その他：生体販売や、トリミング、飼育代行等その他サービス

飼い主を見た場合、50代以降の世代で犬、猫の飼育率が高くなっており、今後高齢化が進行していくなかで、ペットの終生飼養をサポートするサービスへの需要が高まることが見込まれる